

京都府自殺対策推進協議会

1 日時・場所

令和2年11月12日(木) 午後1時～午後3時

京都ガーデンパレス「鞍馬」(2階)

2 出席者

(1) 計画部会に属する委員 (24名中18名)

ア 会場 (11名)

河瀬会長、黒川委員、久保委員、小林委員、浅井委員、平田委員、石倉委員、鳥井委員、石川委員、槇野委員、波床委員

イ オンライン (ZOOM) (7名)

武田委員、浜垣委員、廣岡委員、竹本委員、尾角委員、田村委員、高田委員

(2) 京都府

浅山健康福祉部副部長、神田地域福祉推進課長、佐藤地域福祉推進課参事ほか

3 会議の内容及び委員の主な意見等 (○=意見、●=質問等)

(1) あいさつ

(2) 自殺の現状について

- 自殺者数のうちコロナが関連しているものは分かるのか

(3) 第2次京都府自殺対策推進計画における重点施策

ア 未成年の自殺対策の強化

- 京都は大学が多いが、自殺対策の推進に当たり大学との連携はどうしているのか。
- 大学生の自殺対策の窓口としては、学生相談室と学生課の2つがあるが、学生相談室はあまり力がない。学生課に働きかけるのがよい。
- 大学コンソーシアムの講座で大学生を対象としてゲートキーパー研修等ができればいい。
- 取組に学生や広く若者を対象としているものもあり、「若者の自殺対策の強化」に変更してはどうか。

イ 自殺対策に取り組む民間団体の人材確保等の支援

- 具体的にどうやって人材を確保していくかについて京都府と一緒に考えていきたい。

ウ 一人で悩みを抱え込ませない体制づくり

- ゲートキーパーの養成を是非進めていただきたい。

エ コロナ禍における自殺対策の推進

オ その他

- 主な施策について、例えばSOSの出し方に関する授業を受ける前と受けた後の変化など、評価の仕組みを作ってはどうか。

(4) 第2次京都府自殺対策推進計画における数値目標

- 自殺死亡率に係る数値目標以外の目標値を設定するべきではないか。

(5) 第2次京都府自殺対策推進計画 (重点施策及び数値目標を除く。)

特になし